

ダンスレッスン、上流階級マナーレッスン・舞踏会参加ツアー

Lesson for Dance, Manners & Ball



社交ダンス・ファンの皆様、ついにチロル州観光局は、2004年よりオーストリアダンス教師協会会長が運営するインスブルック名門ダンス学校とともに、日本のお客様への社交ダンスをお楽しみいただける「チロル・社交ダンス満喫ツアー」を開始いたしました。

この社交ダンスを目的とするツアーは、大きく分けて ABCD のプログラムに分けられております。様々なプログラムの組み合わせによって、お客様のご希望にあったツアーを構成できる仕組みになっております。

A 基本プログラム(ダンス・マナー講習)

- ① 社交ダンスのみを受講する。
(2～5日間、午前か午後のレッスン)
- ② 社交界のマナーのみを受講する。
(2～5日間、午前か午後のレッスン)
- ③ 社交ダンスと社交界のマナーを両方とも受講する。
(2～5日間、午前と午後のレッスン)

B 舞踏会参加・コース

本プログラム (①②③のどれか) + チロルの舞踏会参加。

C デビュータント・コース

D オプションツアー

ヨーロッパの社交界に重要な社交ダンスや、知って得する上流階級のマナーなど、簡単にマスターできる特別コースはすべてチロル州観光局が特別に用意したプログラムばかりです。ヨーロッパの社交デビューも夢ではありません。さあ、皆様を舞踏会の世界にエスコートいたしましょう。

皇帝舞踏会

ハプスブルク帝国の政治・経済・芸術の中心地として重要な役割を果たしたインスブルックで、2003年より、新しい試みとして夏に開催される「皇帝舞踏会」が開かれました。ハプスブルク家を繁栄に導いた皇帝マクシミリアン1世の本拠地でもある、インスブルックの町を舞台に、一日をかけて様々な演出が行われます。皇帝舞踏会のムードは昼頃から始まります。インスブルック市内には中世の衣装を着ながら昔の音楽を演奏するグループや、中世時代に流行った踊りやショーを披露する人などあらゆる場所で賑わいを見せます。ヨーロッパ中に影響力をもったハプスブルク帝国時代のように、この日はオーストリアの隣国があらゆる民族が出揃い、国際的な雰囲気になります。黄金の小屋根の前には皇帝マクシミリアン1世が馬車に乗って登場し、側近たちが行進で登場します。中世にタイムスリップしたかのような演出が続き、夜になると皇帝舞踏会が始まります。この舞踏会にはデビュータントたちは皆、18世紀初頭の衣装を着て踊ります。インスブルック最大のダンスホールをもつコングレスハウスで行われる皇帝舞踏会には、オーストリアやメキシコなどからハプスブルク家の子孫も出席し、オーストリア各地から貴族が参加し、ゴージャスなドレスで踊ります。夏に開催される皇帝舞踏会は、すばらしいオーケストラによる生演奏とハプスブルク帝国時代を振り返り、当時の豪華な雰囲気を存分に味わえる舞踏会でもあります。

ダンスレッスンのお問い合わせ:

チロル州観光局 日本担当オフィス www.tirol-info.jp

研修・視察旅行

Study Tour & Technical Visit



海外修学旅行

現在日本では国際化と言われる中、子供たちが「内」に閉じこもる傾向があります。外で遊ぶよりもテレビゲーム、自然を散策するよりインターネット・・・。そのため、違う価値観、年齢層の人と直接知り合う機会を失い、必然的に子供たちの視野はどんどん狭くなっています。そのうえ子供社会の中では「みんなと同じでないと安心できない、いじめられる」という恐怖感から本心や個性を知らず知らずのうちに押し殺し、本当の意味での心と心のふれあい、コミュニケーションが減り、他人との付き合い方や距離のとり方が分からないという子供が増えています。また自然と触れ合う機会も減り、命の尊さというものを実感できない・・・。そのため子供たちの間に様々な問題が生じています。

そこで海外修学旅行を行うことによって、普段の生活では味わえない異文化の伝統的生活様式をじかに体験することで、子供たちの世界を広げることが出来ます。国境を超えた交流によって、今まで当たり前にしてきた生活を見直し、日本の文化を再認識し、そして更に自分自身を見直す・・・。全く新しい土地で、多くの人に出会い別れ、さまざまな考え方や価値観を知り、子供たちはきっと大きく成長することでしょう。

海外研修・視察旅行

● SOS 子供の村訪問

「SOS 子供の村」とは被災孤児や家庭で重度の虐待を受けた子供、親に様々な問題があり家庭に戻せない子供などを対象にした、純民間の国際的児童福祉団体です。

● 学校訪問・教育問題

チロルの小・中・高校を訪問し、日本とは全くスタイルが違うオーストリアの教育を参観、現役の先生や生徒の親たちとディベートし、日本の教育のあり方を見直すと同時に、オーストリアの教育者たちが日本の教育についてどのように考えているかを知ることが出来ます。

● 動物園・動物愛護

インスブルックにはヨーロッパで唯一アルプスの動物のみを集めた動物園、アルプス動物園があります。通常の動物園ではなく、国と州の援助も得て、絶滅寸前の動物を保護し、繁殖させ、自然に帰す、という活動を長く行っています。

● オーストリア料理研修

日本人初オーストリア国家公認料理マスターの神田真吾氏にオーストリア料理を学びます。日本ではまだ認知度があまり高くないオーストリア料理ですが、神田氏の国家公認料理マスター取得をきっかけに徐々に注目されつつあります。オーストリア宮廷料理はもともと、ハプスブルク時代にヨーロッパ各地の代表料理と調理法がオーストリアに集まり、チロルアルプスの新鮮な素材などがベースとなり、貴族文化の中で宮廷料理として洗練され生み出された料理です。

テレビ、雑誌、新聞など日本のさまざまなメディアに取り上げられた、宮廷料理人神田氏にオーストリアで現地の食材を使い学ぶことは、一つの大きな経験となることでしょう。(※但し、神田氏は2005年6月に帰国します)

● リゾートマーケティングと環境保護

チロルの観光局長、自治体の環境保護担当者などとディベートし、チロルで実際にどのような対策(環境保護対策、常連を作るサービスなど)を行っているか、また日本の観光地でどのような対策が行えるか話し合うことが出来ます。また、ゴミ処理や巨大暖房システムなどを視察し、設備の説明や、どのように運用しているか、どのような効果があるか聞くことが出来ます。

● 高齢者福祉

実際に年金生活者となったお年寄りや老人ホームの責任者、自治体の福祉担当者などとディベートし、オーストリアの社会での年金生活者の地位やどのように見られているか、扱われているかなどを知り、今後の高齢者福祉のあり方について話し合います。

● スキー選手・トレーナー育成の視察

スキーの専門学校やトレーナー育成コースを訪れ、実際にどのようなトレーニングが行われているか視察します。また各担当者やトレーナーなどとディベートし、様々な問題や育成方法などについて話し合うことが出来ます。

研修・視察旅行のお問い合わせ:

チロル州観光局 日本担当オフィス www.tirol-info.jp